

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	生活支援サービス推進事業(No.4)					
予算等事業名	在宅高齢者生活支援事業							
目的	高齢者へ在宅サービスを提供し、安心して地域で生活することができるように支援する。また、介護保険の補完部分としてのサービスも提供する							
内容	<ul style="list-style-type: none"> 紙おむつの支給 ほっと安心ヘルパー、寝具の乾燥消毒、配食サービス、移送サービス、生活支援用品補助、訪問理美容 							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	すでに今年度から来年度に向け事業の縮小や廃止の取り組み、検討を行っている		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	すでに効率化のための工夫は出尽くしている		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	【説明】 介護保険サービス以外で在宅高齢者の自立を支援する事業であるが、現在の社会情勢や生活実態に合わせ、民間サービスで代替できる事業については見直していく		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	生活支援サービス推進事業(No.4)		
予算等事業名	老人措置事業				
目的	高齢者へ在宅サービスの提供を推進し、安心して地域で生活することが出来る様に支援するとともに、家庭の事情で在宅で生活することが困難な自立高齢者を養護老人ホームへ措置する。				
内容	目的と同じ				
根拠法令・条例等	老人福祉法				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		措置にいたる事由は様々であり、発生頻度が予測しづらい。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		措置事業は業務の趣旨から抑制や効率化を図ることは好ましくない。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 措置にあたっては、包括支援センターなど関係機関と連携を取り、親族及び資産状況を把握し、慎重に検討した上で決定している。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり				
分野別方針	福祉・健康・保険		実施計画事業	生活支援サービス推進事業 (No.4)				
予算等事業名	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業							
目的	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画に係る基礎調査及び計画策定 (2か年継続費)							
内容	・調査等に基づく計画策定 (改定)							
根拠法令・条例等	老人福祉法、介護保険法							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価 (10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		今年度計画を策定するため、次年度の経費はない (3年毎の改定である)						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		県・国から示される調査方法や計画内容と						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない (休止・廃止)							A
	【説明】 県、国からの情報やヒアリングを通し、福祉保険課と連携し取り組んでいく							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	生活支援サービス推進事業(No.4)		
予算等事業名	地域支援任意事業				
目的	家族介護支援や成年後見制度普及などの事業に係る経費				
内容	成年後見人申立て経費、介護相談員派遣事業、シルバー緊急通報システム事業補助等				
根拠法令・条例等	介護保険法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		利用者の実績に基づき経費を見込んでいるため			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		事由発生を調整しうるものではない。効率化にそぐわない			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 介護相談員の役割などについて、打合せや研修を通して再認識する機会を持つなど、資質向上に取り組んでいる。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	生活支援サービス推進事業 (No.4)		
予算等事業名	包括的支援事業				
目的	高齢者の総合相談、権利擁護、在宅医療・介護連携、生活支援体制整備など介護保険地域支援事業に含まれる各種事業				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの委託 ・在宅医療・介護連携事業の推進 ・生活支援体制整備事業 				
根拠法令・条例等	介護保険法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	平成30年度までに実施しなければならない国の施策であり、事業実施に伴う増となる見込みである。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	中郡医師会や二宮町社会福祉協議会との相互理解・連携を深めていくことが優先されるべきである。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 在宅医療・介護連携事業は大磯町とともに中郡医師会や訪問看護ステーションなどと調整や検討を行っている。地域包括支援センター業務や生活支援体制整備事業など社会福祉協議会との連携を一層深め推進していく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	高齢者生きがい対策事業(No.5)					
予算等事業名	高齢者祝金事業							
目的	高齢者に対する生きがい活動を推進している団体に補助金を支出し、地域福祉の活性化を図る。							
内容	・敬老祝金支給							
根拠法令・条例等	二宮町敬老祝金条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		長寿のお祝いという理由で妥当と考える。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		民生委員に依頼しお祝い金を配布してもらっているが、さらなる効率化は困難。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 77歳のお祝い金は廃止したが、88歳の高齢者の増加に伴いさらなる削減のため、対象者やお祝い金の、の見直しも状況に応じ必要と考える。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	高齢者生きがい対策事業(No.5)		
予算等事業名	高齢者団体育成経費				
目的	高齢者に対する生きがい活動を推進している団体に補助金を支出し、地域福祉の活性化を図る。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターへの補助金交付 ・老人クラブへの補助金交付 				
根拠法令・条例等					
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由	老人クラブの会員については、団塊の世代が高齢化していく中で、健康づくりや介護予防事業など積極的に取り組んでおり、高齢者の社会参加、仲間づくり、生きがいづくりの場として期待される団体である。

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	老人クラブの会員については、団塊の世代が高齢化していく中で、健康づくりや介護予防事業など積極的に取り組んでおり、高齢者の社会参加、仲間づくり、生きがいづくりの場として期待される団体であるが、通いの場が各地区で立ち上がったことより経費の削減をすべきと考える。

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか	
<input type="checkbox"/> ① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	県の高齢者在宅福祉事業費補助金交付要綱に基づいている。

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	【説明】 高齢者の福祉向上を図ることを目的として、県国の動きを確認しつつ、高齢者の社会参加、仲間づくり、生きがいづくりの場として期待される団体であるが、経費の削減も視野に検討する。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	雇用機会の充実の検討(No.6)		
予算等事業名	高齢者団体育成経費				
目的	高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づく補助事業であり、定年退職者などに対する就業の機会を確保し、高齢者等の職業の安定や福祉の増進を図る。				
内容	・シルバー人材センターへの補助金交付				
根拠法令・条例等	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		シルバー人材センターが高齢者の就労支援の中核組織であるため削減は難しい。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		会員の増強や民間事業の拡大をしている。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 高年齢等の雇用の安定等に関する法律に基づき、支援する団体であり、高齢者の就労支援の場として重要な役割を担っている。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	一般介護予防事業(No.7)		
予算等事業名	介護予防普及啓発事業				
目的	介護保険法に位置づけられた事業であり、高齢者が介護状態に陥ることなく、健康な生活を続けることが出来るように、予防事業等を通して支援する。				
内容	・継続				
根拠法令・条例等					
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		地域の通いの場が立ち上がったことに伴い、一部事業は廃止する。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		地域の通いの場が立ち上がったことに伴い、一部事業は廃止する。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 健康づくり、介護予防の取組が普及していくよう働きかけていく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	一般介護予防事業(No.7)		
予算等事業名	地域介護予防活動支援事業				
目的	介護保険法に位置づけられた事業であり、高齢者が介護状態に陥ることなく、健康な生活を続けることが出来るように、予防事業等を通して支援する。				
内容	・継続				
根拠法令・条例等	介護保険法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		事業評価にコストがかかる。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		業者等に委託することで効率化は図れる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 高齢者が身近な場所で、継続して介護予防に取り組めるよう、住民運営の通いの場の充実を支援していく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保健	実施計画事業	介護サービス推進事業(No.8)		
予算等事業名	高齢者緊急時対応経費				
目的	身寄りの無い高齢者等の緊急時の対応にかかる経費				
内容	身寄りの無い高齢者等の緊急時の対応にかかるショートステイ、ホームヘルプサービス、移動サービス、葬祭委託、供養等謝礼など				
根拠法令・条例等	老人福祉法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		発生が予測しづらい			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		効率化にそぐわない			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 引き続き、地域包括支援センター、民生委員、施設等事業所と連携を取り、対象者の状況を把握したうえで、慎重かつ迅速に対応する。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)		
予算等事業名	健康づくり・未病改善事業				
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり・食育推進計画の運用 健康づくり事業の実施 保健指導の実施 健康づくり水中運動教室の実施 				
根拠法令・条例等	健康増進法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		未病センター立ち上げによりコストがかかる			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		未病センターを立ち上げたことにより、誰もが気軽にご自分の健康に関心を持つきっかけとなっている。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 町民が健康増進に関心を持ち実践できるよう普及啓発を行い、健康寿命を延ばせるよう事業展開している。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)		
予算等事業名	健康診査事業				
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立てる。健康の維持・増進に向けた指導を行う。				
内容	・健康診査・がん検診の実施				
根拠法令・条例等	健康増進法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		国の方針に沿った健康診査や検診を行っているため、削減は困難である。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		医師会や医療機関の協力があれば可能である。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 町民の健康管理に寄与しているが、事務量が多いため、事務の効率化を図る必要がある。事務の効率化には医師会等の協力や理解が必要である。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)
予算等事業名	予防接種事業		
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。		
内容	・各種予防接種の実施		
根拠法令・条例等	予防接種法		
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由			

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	予防接種法で定められている定期接種であるため、削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	契約等の事務については医師会や医療機関等の協力が得られれば検討できる可能性がある。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 町民の健康管理や感染症予防のため、事業内容自体は継続し行っていく必要があるが、事務が膨大であることから、事務の効率化が課題である。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)					
予算等事業名	特定健診等事業(国保)							
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の実施 ・特定保健指導の実施 							
根拠法令・条例等	高齢者の医療の確保に関する法律							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	法に基づき実施しているため、削減は困難である。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	国民健康保険制度の下、システム等県内統一された中で実施しており、これ以上の効率化は困難である。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町民の健康管理のため、今後も継続して実施していく。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)		
予算等事業名	健康診査事業(後期)				
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。				
内容	・健康診査の実施				
根拠法令・条例等	健康増進法・高齢者の医療の確保に関する法律				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		法に基づいて実施しており、後期高齢者数が増加する中で削減は困難である。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		後期高齢者医療制度の下、システム等県内統一された中で実施しており、これ以上の効率化は困難である。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 町民の健康管理のため、今後も継続して実施していく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)					
予算等事業名	自殺予防推進事業							
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会の実施 ・普及啓発キャンペーンの実施 							
根拠法令・条例等	自殺対策基本法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		平成30年度に市町村独自の計画をの作成が義務付けされたため。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		計画に基づく孤立しない地域づくりのための事業展開が必要であるため。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	【説明】 心の健康講座、ゲートキーパー養成講座、自殺予防キャンペーンを行い、命の大切さについて普及啓発を行い、今年度教育現場での命の授業も実施予定である。引き続き孤立しない地域づくりを目指し事業展開していく。		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	地域医療連携推進事業(No.13)					
予算等事業名	かかりつけ医普及促進制度							
目的	神奈川県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する施策を推進する協議に参画し、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題と施策の推進に取り組んでいる。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・転入者への周知 ・健康教室等での普及啓発 							
根拠法令・条例等								
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由	特に経費をかけていない。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由	医師会等との連携が図れており、効率化が図れている。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 医師会内の各医療機関の努力により、かかりつけ医の普及促進が図れているが、今後町としてのPRが必要である。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	地域医療連携推進事業(No.13)					
予算等事業名	救急医療事業							
目的	神奈川県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する施策を推進する協議に参画し、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題と施策の推進に取り組んでいる。							
内容	・初期救急医療確保対策の実施							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	救急医療は町民の命を守る重要な事業であり、医療機関の協力なしではできないため、削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 今後も平塚市・大磯町と連携し、救急医療体制確保のため継続して実施する。		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり					
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	地域医療連携推進事業(No.13)					
予算等事業名	保健衛生管理経費							
目的	神奈川県保健医療計画で定められた湘南西部地区二次保健医療圏域における保健、医療、福祉に関する施策を推進する協議に参画し、二次保健医療圏域ごとに、地域の特性に応じた課題と施策の推進に取り組んでいる。							
内容	・町三師会との連携体制の整備							
根拠法令・条例等	湘南西部地区地域保健医療推進指針進行管理要領							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	医師会には行政各課において事業への協力をいただいているため、今後も協力を継続していく上で削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	医師会や歯科医師会に業務を委託することで効率化は図れている。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 今後も医師会や歯科医師会等と連携して、町民の健康づくりを推進する。		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	子育て世代包括支援センター (No.14)		
予算等事業名	子育て世代包括支援事業				
目的	子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を図る。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳の交付 相談事業の実施 乳幼児健康診査の実施 保健指導の実施 赤ちゃん訪問の実施 				
根拠法令・条例等	母子保健法				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		切れ目のない支援を行うためには、体制を整える必要があり、削減は困難である。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		支援体制の仕組みができ、安定した専門職員の配置がなされれば、効率化は検討できる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 妊産婦や育児に不安のある方が気軽に立ち寄れるようなPRや仕組みづくりを行っていく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信		
分野別方針	福祉・健康・保険	実施計画事業	子育て世代包括支援センター (No.14)		
予算等事業名	育児発達支援事業				
目的	子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援等を実施し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を図る。				
内容	・育児支援				
根拠法令・条例等	母子保健法				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	教室の対象、内容等の検討を行い、経費削減に努めている。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	運営方法の検討は可能である。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 親子支援、発達支援のニーズ、重要性は増しているが、教室等に職員がかかりつきりになるため、運営方法等一部改善する必要がある。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No. 89)					
予算等事業名	保健センター管理運営経費							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・施設運営と管理							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	施設運営費については経費削減をすでに実施している。施設の老朽化が進んでいる中でこれ以上の削減は困難。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	経費削減し、効率化を図っている。	

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 保健事業の拠点として適切に施設を運営していくためには、修繕等保守経費の増大が見込まれる。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	健康福祉部 健康づくり課		
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No. 89)		
予算等事業名	高齢者福祉施設関係経費				
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。				
内容	・施設運営と管理				
根拠法令・条例等	—				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由		各施設老朽化が進んでおり、これ以上削減は困難。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由		業者等に委託することで効率化は図れる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 生きがいづくりや社会参加の場、健康づくりの場として機能している。				